

問

「保育園民営化反対」の声に、
どう対応するのか

答

保護者の不安解消と了承に努める



子どもたちが安心して楽しく通える保育園であるために

保育園の民営化

問 公立保育園を設
置した当初の目的
は何であったか。

助役 大溝、大莞校区は、
木佐木校区と異なり保育の
設備がなかったため、地域

問

大莞保育園を先
に民営化する意図
を聞く。

助役 民営化にあたり、計

の皆さんの強い要望もあり
開設しました。

画的に保育士を異動させる
必要があります。

小さい規模から大きい規
模の保育園への異動を行う
ほうが、保育士の必要数が
大きいため、より多くの保
育士を受け入れることがで
きます。

また、大莞保育園の園児は、
ほぼ全員が大莞小学校へ進
学するため、園児も保護者
の皆さんもまとまりがあり
ます。

このため、民営化後の保
育園運営がうまくいくと確
信しています。

問

保護者説明会
の内容と説明後の保
護者の理解状況を聞く。

助役 平成18年3月、行財
政改革の提案や保育園民営
化に関する報告書を踏まえて、
保育園の民営化に至った経
緯を説明し、理解を求めま
した。

その後4月に、民営化の
理由、民営化後の保育園の
状況、民営化の方法などを
書いた資料をもとに、再度

説明しました。

説明会後、「民営化に絶
対反対」という意見はなく、
状況が変わり次第、随時、
説明会を開催するとともに、
要請があれば、ただちに説
明にお伺いすることを約束
しています。

問

保護者の公立保
育園の存続を希望
する声を聞くが、どう対
応するのか。

助役 公立保育園の存続と
併せて、民営化計画の見直
しを求める要望書が提出さ
れました。

この署名のなかに町職員
の名前もあり、地方公務員
法に抵触するものではない
かと遺憾に思っています。

しかし、保護者の皆さん
の戸惑いや不安があること
は理解しましたので、不安
などの解消に向けて、引き
続き説明会を開催し、ご理
解をいただけるよう努力し
ていきたいと思えます。
民営化後に町内保育園の
定員を削減することはなく、

保育料や入退所の決定は町
が責任を持って行います。

民営化することで、町が
保育事業に対する責任を放
棄するものではありません。

複合文化施設

問

施設の建設を町
民も期待しているが、
どう取り組んでいくか。

町長 長年の懸案事項であ
るが、今は中期にわたり
財政の安定を図っていくこ
とを最優先すべきと判断し
ている。

しかし、施設を造らない
のではない。
どういう施設を造ってい
くべきか、時間をかけて検
討する必要がある。

三位一体改革で税源移譲
があるものの、地方交付税
が大幅に削減されるなど、
国政が本町に与える影響は
大きい。

国政の流れを見ながら、
町民の皆さんの要望をかな
えていきたい。